

CIGS ワークショップ CIGS Workshop

「イノベーションとエネルギー・地球温暖化対策」

Innovation in Energy and Measures against Climate Change

【開催趣旨】

COP21 合意後、イノベーションの機運が盛り上がっている。世界経済成長の先行きに不透明性が高まり、イノベーションに対する一般的な期待感が高まりを背景に、エネルギー・地球温暖化分野にとどまらず、AI やデジタル技術、宇宙開発分野などでイノベーションが進展している。エネルギー・地球温暖化対策分野においても過去のトレンドの延長だけでは解決が困難な課題が山積しているのである。

CIGS のエネルギー・環境チームでもイノベーションに焦点を当てて活動して来ているが、この度、米国カリフォルニア大学バークレー校の RAEL: Renewable and Appropriate Energy Laboratory (再生可能エネルギー研究所) 所長を務め、特に再生可能エネルギーや地球温暖化対策分野での技術動向等にも知見の深いダン・カンメン教授が訪日される機会に、この分野で日本を代表する 2 人の論客をお招きしてエネルギー・地球温暖化対策分野のイノベーションの現状と展望を掘り下げるワークショップを開催する。

- 【主催】 一般財団法人 キャノングローバル戦略研究所
- 【共催】 東京大学 公共政策大学院 政策ビジョン研究センター
- 【日時】 2016 年 11 月 30 日 (水) 14:00-17:00
- 【場所】 フクラシア東京ステーション 5 階 「K」会議室
- 【住所】 東京都千代田区大手町 2 丁目 6-1 朝日生命大手町ビル
- 【定員】 100 名 (申込多数の場合、抽選となります)
- 【参加登録】 CIGS ウェブサイトより参加登録をお願いします。
参加登録サイト:http://www.canon-igs.org/event/20161026_3988.html

【プログラム】※このプログラムは予告なく変更する可能性があります。

14:00-14:15	趣旨説明 芳川 恒志 キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹 東京大学 公共政策大学院 政策ビジョン研究センター 特任教授
14:15-14:45	“The Science and Policy of Carbon Free Energy” Prof. Daniel Kammen Professor of Energy Energy and Resources Group & Goldman School of Public Policy Department of Nuclear Engineering University of California, US
14:45-15:15	「世界のエネルギー展望、イノベーションと持続可能な原子力（仮）」 田中 伸男 氏 公益財団法人 笹川平和財団 理事長 国際エネルギー機関（IEA）前事務局長
15:15-15:45	「イノベーションと地球温暖化」 杉山 大志 氏 一般財団法人 電力中央研究所 社会経済研究所 上席研究員
15:45-16:00	休憩
16:00-16:55	ディスカッション ※参加者の皆様とのインタラクティブなディスカッションを予定しています。 モデレーター：芳川 恒志 ディスカッサント：田中 伸男 氏 杉山 大志 氏 Daniel Kammen 氏 段 烽軍 キャノングローバル戦略研究所 主任研究員
16:55-17:00	閉会